

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	34	・有事の際、事業所内での対応には限界もあり、地域の協力も必要になると思われることから、地域との繋がり・協力体制を作る必要がある。	・運営推進会議の構成員として協力いただいている地域の区長、老人クラブ会長、地区民生児童委員等の皆様と、地域における相互協力についての話し合いの場を設け、体制作りを図る。	・地域の区長等の役員が1年または2年で交代することから、運営推進会議等の場を活用して、①事業所が地域に対して協力できること。②事業所が地域の方々から協力願いたいこと。等について、利用者の家族の皆様も交えて話し合いを行い、協力体制の構築を図る。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。